

ふれあい楽舎(場)利用による、高齢者の繋がり、生き甲斐づくり

社会福祉法人 近江ちいろば会 (滋賀県)

住 所 〒 520-3242
滋賀県湖南市菩提寺 327-4

T E L 0748-74-3900

U R L <http://chiiroba.jp>

経 営 理 念

基本理念

人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい。

遵奉すべき精神

私たちはキリスト教の精神に基づいて、高齢者の全生活において、「隣人愛の奉仕」を実施することを基本理念とします。

事 業 内 容 及 び 定 員

ケアハウス (定員 50 名) 1 ヶ所
グループホーム (定員 18 名) 2 ヶ所、
小規模多機能居宅介護 (定員 29 名) 1 ヶ所
デイサービス一般型 (定員 35 名) 1 ヶ所
地域密着型デイサービス (定員 10 名) 2 ヶ所
地域密着型デイサービス (定員 15 名) 1 ヶ所
認知症デイサービス (定員 22 名) 1 ヶ所 (定員 12 名) 1 ヶ所
共用型デイサービス 1 ヶ所
ヘルパーステーション 1 ヶ所
訪問看護ステーション 1 ヶ所
居宅介護支援事業所 2 ヶ所
通所総合事業 2 ヶ所

収 入 (法人全体) 平成 29 年度決算	①社会福祉事業	584,426,479 円
	②公益事業	52,800,965 円
	③収益事業	0 円

職 員 数 190 名 (非常勤含む)
(法人全体)

当面する
経営課題

*職員確保

在宅生活を守るための事業展開を行いたいですが、職員確保が困難

*制度が複雑になっていることへの対応

小さくて多様な事業の運営をおこなっているため、制度をしっかりと学び現場をサポートするために本部機能を強化していく必要がある。

*労務管理

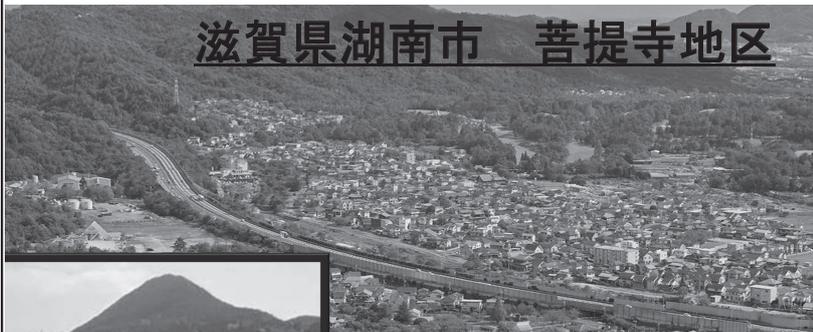
多様な働き方の方を採用しているため、きめ細かい労務管理が求められる。

「ふれあい楽舎」利用による、 高齢者の繋がり、生き甲斐づくり



社会福祉法人 近江ちいろば会
ふれあいの家 おしどり

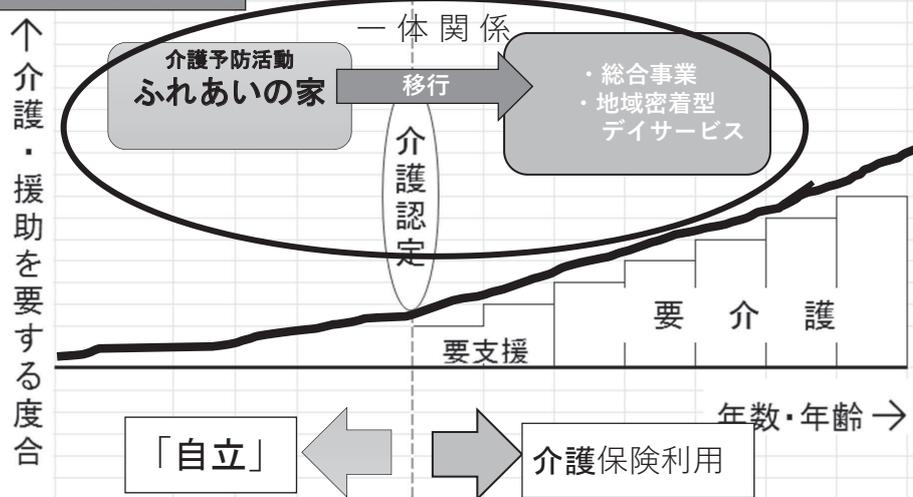
滋賀県湖南市 菩提寺地区



地区の特徴

- ・人口 湖南市約 54000人 菩提寺地区約1万1000人
- ・高齢化率 23%
- ・「近江富士」や文化公園に囲まれたみどり豊かな土地
- ・40年程前に開発された地区がほとんどで、開発当時から住み続けている独り暮らしの高齢者も多い
- ・低い山々に囲まれた地形のため起伏が多い
- ・JRの最寄駅まで車で約20分、路線バスはおよそ1時間に1本の割合

ふれあいの家の活動領域



- ・制度的には「自立」と介護保険利用に区分されているが、ひとくくりに「自立」と言っても、人によってまちまち。
- ・「自立」の範囲の人でも何らかの援助を必要としている人はたくさんいる。ふれあいの家は「自立」の領域で活動している。
- ・デイサービスも併設されているので、両者は活動を共有し一体関係を築けている。

ふれあいの家おしどり の活動目的

「今現在の生活をいかに長く継続していくか」

⇒介護予防の大きなテーマの一つです

- これを実現するには・・・
各々の持つ能力を活用する場所、活動の提供がとても重要と考えています
- それによって・・・
 - ・ 高齢者が人とのつながりを持てる
 - ・ 社会が広がる機会を創り出せる
 - ・ 役割を見つけられる

2002年10月 「高齢者が気軽に食事を食べに、作りに来られる場所」をコンセプトに、介護保険外の活動として民家を利用して始められました。同時に指定通所介護施設「デイケアの家 おしどり」も敷地内に開設され、両者は並行して活動を歩んでいます。

「ふれあいの家」の活動を、充実するために
新しいスペース「ふれあい楽舎」開設



- ・介護予防の拠点として、地域の方が誰でも気軽に集える場所
- ・地域に根差し開かれた催しを、週ごと月ごとに定期的に開催

開設時期 : 2016年1月

具体的な取り組み

➤ 活動A. 誰もが気軽に参加できる集まりの開催（活動A）

- ・ミニコンサート
- ・臨床美術教室
- ・映画上映会
- ・食事会
- ・子ども会
- ・コグニサイズウォーキング
- ・喫茶
- ・洋裁教室
- ・健康教室
- ・歌を歌おう会 etc.

各行事週に1~2回、月に1回開催。
地域の方も気軽に参加できる。

➤ 活動B. デイサービスと関わりながらのボランティア活動

- ・デイサービスの食事作り
- ・敷地（庭）のガーデニング
- ・ミニコンサートでのボランティア演奏
- ・子ども会、その他のボランティア活動
- ・総合事業でのボランティア

日々のボランティア活動。自分の特技や趣味を發揮できる場。意欲のある方なら誰でも参加できる。

社会福祉法人 近江ちいろば会 ふれあいの家 おしどり
おしどり ふれあいだより
 第 92 号 (2018 年 7 月号)
 〒520-3244 湖南市サイドタウン3丁目 15-18
 社会福祉法人 近江ちいろば会
 ふれあいの家 おしどり
 TEL. (0748) 74-0005 / FAX 74-0403
 E-mail oshidori@chiroba.jp

総合事業・ふれあいの家 ニュース

守山の芦刈園へあじさい見物に！

6月のお出かけは、あじさい見物をみなさんと計画しました。梅雨の晴れ間に色とりどりのあじさいを見ることができ、この時期らしいお出かけを満喫できました！

待ちに待ったお出かけの日。守山の芦刈園 いろいろと咲いているあじさい見事に、「花火」「うすあじさい」「ペンダック」はじめて見ました。Mさん



お昼は、Nさんおすすめの「にぎり長寿うどん」へ！

第 2 回学習会を開催
 コグニサイズについて学びました！

バタカラ体操 リーダーも順番に！

食事前の口腔体操「バタカラ」。最近担当を週ごとに交代して行っています。「しっかり口を開けまっす」「大きな声で」と、その日の担当者から体操のポイントが伝えられます。担当を口に出して説明することで、体操への自己の理解にもつながりやすいのではないのでしょうか。



「学びの日」の第2弾。6月はコグニサイズについて勉強しました！普段から少しずつ取り組んでいるこの体操について、詳しく学びました。コグニサイズは認知症予防の体操です。認知症に対する皆さんの関心は高く、多くの方が詳しくメモを取っておられました。

「コグニサイズ、今後もぜひ続けてほしいです」と声があがっていました！

活動 A の案内

社会福祉法人 近江ちいろば会 ふれあいの家おしどり
健康ウォーク

6月2日(金)からスタートします！

毎週 金曜日 あさ7時30分

おしどり ふれあい集舎前 集合

「コグニサイズ」で
 元気ハツラツ！
 楽しいいき！

参加無料！

希望が丘まで、みんなで一緒に歩きませんか！
 いま話題の「コグニサイズ」をしながら、楽しい道中です。体を動かしながら頭も働かせる「コグニサイズ」。運動能力の維持・向上とともに、脳の記憶力も向上させ、認知症予防に大きな効果があります。どなたでも気軽に楽しめる運動です。歩いて、頭を動かし、おしゃべり、そして笑い！
 楽しい金曜日の朝を一緒にすごしませんか？(´▽`)

- ・どなたでもお気軽にご参加ください。
- ・持ち物は、お茶・タオル・帽子等をご持参ください。
- ・終了は8時30分ごろです。途中から参加、途中までの参加もご自由です。
- ・雨天時も、ふれあい集舎にて行います。



コグニサイズとは？

コグニサイズは、国立長寿医療研究センターで開発された運動で、軽運動しながら脳を活性化させることで、認知症予防に効果があることが科学的にも実証されています。テレビなどでも紹介されている。いま全国で話題の運動です。

社会福祉法人 近江ちいろば会
 ふれあいの家 おしどり

湖南市サイドタウン3丁目 15-18
 ☎(0748) 74-0005
 担当 木内

* 当企画は、皆様の自主参加による行事につき、運動中の万一のけが・事故等につきましては、当法人では一切責任を負いかねます。自己責任での参加となることをご了承願います。



ミニコンサート



食事会



健康教室

活動 A. 誰もが気軽に参加できる集まりの開催



「おしどりカフェ」



「歌おう会」



臨床美術教室

映画上映会



コグニサイズウォーキング



デイサービスの食事作り



ガーデニング



活動B. デイサービスと関わりながらのボランティア活動

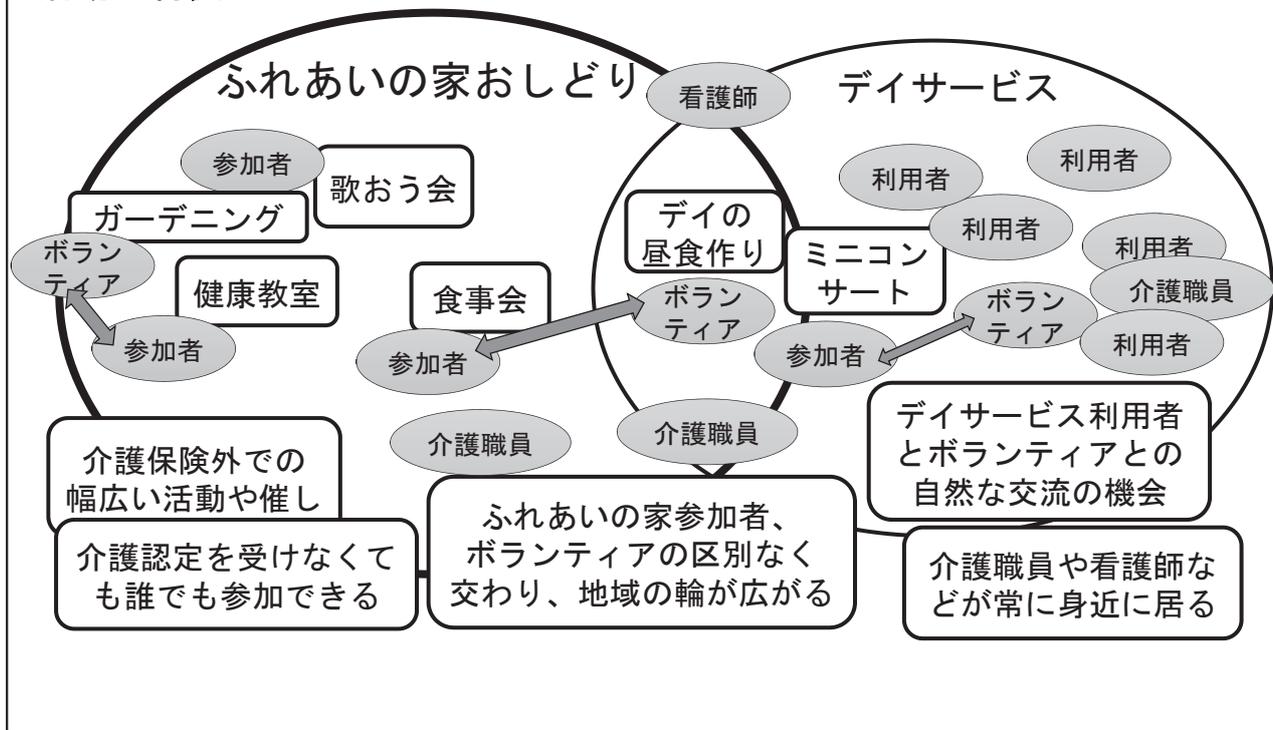
ミニコンサートでの演奏



子ども会での紙芝居



活動の特長



活動の特長

- ・ デイサービスと隣接・一体になっていることが大きな前提の柱。
- ・ この前提の中で、介護保険外の活動や催しを幅広く行っている。
- ・ 自分の特技や趣味、興味に照らし合わせて、参加したい活動に自分自身で選択して参加できる。
- ・ 日によって、行事参加⇄ボランティア活動と、参加し分けて、地域の輪が広がっている。
- ・ デイサービス利用者にとっても、ボランティアする人にとっても多くの人との交流になり、目的を持つことができ、生き生きと過ごせるようになる。
- ・ デイサービスの職員が常にそばにいる。

参加者にとっての効果

行くところがある
よろこび！

次回を待つ
楽しみや期待感！

趣味や特技を
発揮できる！

自分が必要とされている
役割意識！

デイサービスの職員が
そばにいる安心感！

デイサービスが
身近な存在に！

その結果・・・！

もう10年以上に
なるかあ

まだまだお役に
立てるよ！

でも、最近よく
忘れっぽく
なってきたなあ

たしかに、足腰も前より
弱くなってきたわ

デイサービスは
どうやって通えるんや？

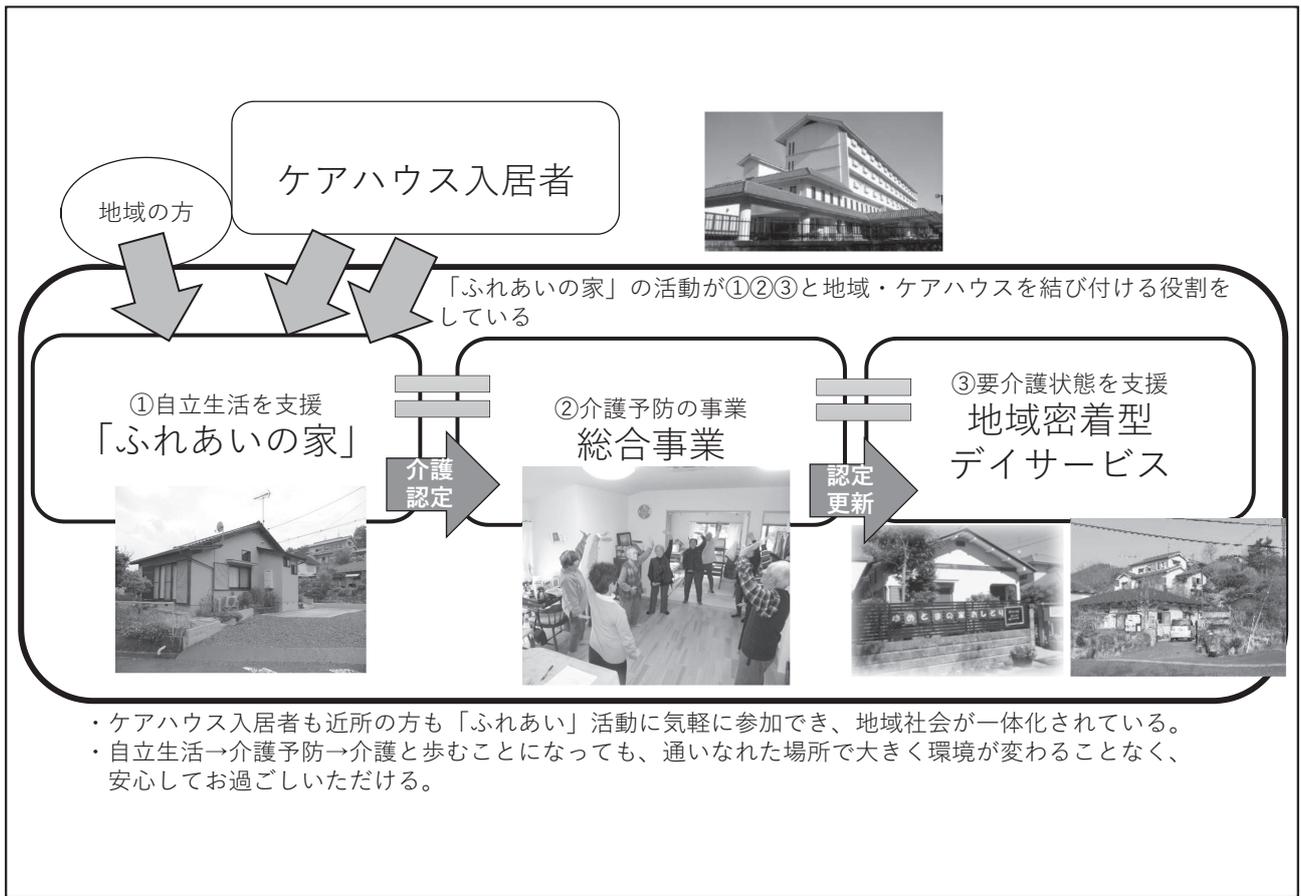
デイサービスに来ても
今まで通り、
ボランティアするしな！

活動に5年・10年、それ以上と参加する中で、自然な
“老い” による体力・気力の低下、認知症の進行を、
参加者本人がうまく受け
入れて、介護保険が必要となってきたときに、介護
認定を受ける→必要サービスの利用 に、スムーズに
移行できた！

自立⇒予防⇒介護と繋げる

介護予防・日常生活支援総合事業
(2017年6月スタート)





新しい活動拠点 「ふれあい楽舎」

まとめ

今後の展開

- 地域や家族との連携が必要不可欠です。
- 16年の活動とその成果によって、地域での知名度も上がり、活動が根付いています。「ふれあい楽舎」という新しい活動場所もでき、さらに活動の可能性が広がりました。この16年間の活動の成果を基盤に、これからも人の尊厳が守られ、住み慣れた地域で生活し続けて行く安心の場所として存在して行きたいです。